



平成20年4月2日

各位

会社名 長瀬産業株式会社
代表者名 代表取締役社長 長瀬 洋
(コード番号 8012 東証・大証第一部)
問合せ先 経理部統括 古川 方理
TEL (03) 3665-3103

平成20年3月期 業績予想の修正に関するお知らせ

平成19年7月に発表致しましたとおり、当社が販売したポータブルDVDプレーヤー等の自主回収にあたり、その回収に伴う費用として143億円の特別損失を見込んでおりましたが、当該商品の自主回収関連費用が当初の見積りを大きく下回る見込みとなったため、本日開催の取締役会において、下記のとおり連結および個別の通期業績予想を修正致しましたので、お知らせ致します。

記

1. 平成20年3月期 通期業績予想の修正 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成20年1月31日発表)	752,000	21,900	23,600	7,100
今回修正予想 (B)	752,000	21,900	23,600	9,100
増減額 (B-A)	—	—	—	2,000
増減率	—	—	—	28.2%
前期 (平成19年3月期) 実績	701,321	21,669	23,231	13,567

(2) 個別

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成20年1月31日発表)	520,000	7,000	11,800	200
今回修正予想 (B)	520,000	7,000	11,800	2,200
増減額 (B-A)	—	—	—	2,000
増減率	—	—	—	—
前期 (平成19年3月期) 実績	497,116	8,246	12,872	7,770

(3) 修正の理由

当社は、平成19年7月より実施しておりますポータブルDVDプレーヤー等の自主回収に伴う費用として、前回発表時においては、保守的な見地から想定される最大限の見積りを行い、商品自主回収関連費用14,305百万円を特別損失に計上する見込みとしておりました。しかしながら、平成20年3月期末において、消費者への告知からこれまでの回収実績の推移に基づき商品のライフサイクル等も考慮して今後の回収予測を慎重に見直した結果、前回発表時と比較して見積りの基礎が大きく変化いたしました。また、保管費・運送費・通信費など関連費用の見積りを実績に応じて見直した結果、平成20年3月期の損益計算書において計上すべき商品自主回収関連費用は6,480百万円となりました。

また、投資有価証券の評価損や繰延税金資産の回収可能性の見直しによる取崩などの結果、通期業績予想は連結・個別ともに当期純利益を前回発表より2,000百万円上方修正し、それぞれ、連結9,100百万円、個別2,200百万円となる見込みであります。

2. 配当予想

期末配当金につきましては、前回発表通り1株につき17円の配当を予定しております。

なお、ポータブルDVDプレーヤーの自主回収につきましては、今後も引き続き回収努力を継続して参ります。

以上